

平成23年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	河童の住める川を取り戻そう
事業主体 (連絡先)	牛沢河童と蝙蝠の会
事業区分	環境保全、景観形成に関する事業
事業タイプ	ソフト
総事業費	1,615,050円(うち支援金:1,615,000円)

事業内容

牛沢集落地先の河川敷に堆積している大量の土砂の中に埋もれているプラスチック類を撤去するため、アレチウリや灌木を処理し、土砂を篩にかけゴミを処理した。

このことにより、集落から見える河川敷や観光農園への入り口となる河川敷の環境を改善し、以って、集落の生活環境や観光資源の改善をした。

また、河川の蛇籠の中から生えて、堤防に損傷を与えそうなニセアカシアを伐採し、洪水災害を未然に防止する効果が有る。



【河川敷の灌木除去】

自己評価(事業実施率)【 A 】

事業効果

牛沢河川敷、5,000㎡のアレチウリや灌木の除去
同河川敷のプラスチック類のゴミ除去
堤防のニセアカシア 50mの伐採
観光農園の入口にあたる、生坂橋下流域 2,000㎡の河川敷のニセアカシアやアレチウリの伐採や除去
同上地域のプラスチック類のゴミ除去

【目標・ねらい】

- 河川敷の環境改善
- 集落の生活環境改善
- 堤防の管理により洪水防止
- パラ利用者との交流
- 巨峰農家の河川整備への参加
- 観光資源の改善

自己評価(目標達成率)【 A 】

今後の取り組み

平成24年度は本事業の最終年度となることから、巨峰団地の入口である河川敷をきれいにするため、巨峰栽培者が、この会に参加し、協働することになり23年度において7,000㎡、さらに24年度には面積8,000㎡に拡大して整備を続ける。

また、堤防を損傷する恐れのあるニセアカシアはパラグライダーのランディングエリアにもなるため、その利用者と地域の住民が協働して伐採を進める。

※自己評価欄は「A」90%以上「B」70~89%「C」50~69%「D」49%以下で示すこと。